（様式５）

年 月 日

横浜市契約事務受任者

住所

商号又は名称代表者職氏名

提　案　書

次の件について、提案書を提出します。

件名：山下公園庭園育成業務委託

連絡担当者所属

氏 名 電話ＦＡＸ

E－mail

（要領３）

# 参加者の概要

|  |  |
| --- | --- |
| 企業（団体）名称 |  |
| 所在地 |  |
| 代表者氏名 |  |
| 設立年月日 |  |
| 資本金 |  |
| 従業員数 |  |
| 主な事業内容 |
|  |
| 類似業務の実績 |
| 年度 | 業務件名 | 業務概要 | 発注者（※２） |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

## 注１ 庭園育成業務や公園維持管理業務について、平成 25 年度以降の実績のうち５つまで記載してください（請負業務（官民は問いません）、指定管理等）。

注２ 実名が出せない場合は「地方自治体Ａ」「株式会社Ｂ」等とし、自主事業の場合はその旨を記入すること。

注３ 本様式に記載した類似業務実績については、契約書等の写し等業務実績を証明するものを添付すること（実名が出せない部分は黒塗り可）。

（要領４）

# 業務の体系とワーク・ライフ・バランスの取組

本業務を実施するにあたり、自社及び協力企業、社外の担当技術者も含めた業務体制について、業務の体系図を示すとともに、考え方を説明してください。また、ワーク・ライフ・バランスに関する取組及び障害者雇用に関する取組があれば記載してください。

枠の大きさは変えずにＡ４用紙１枚でお答えください。

（要領５）

# 自社と協力企業の実績と体制

|  |
| --- |
| 自社の体制及び協力企業の実績と体制を記載してください。本業務完了まで従事できる企業を記載してください。原則として、本様式に記載した業務実施体制の変更はできません。 |
| 自社 | 担当業務と頻度 |  |
| 業務従事者 | 人（予定） |
| 協力企業１ | 企業名 |  |
| 所在地 |  |
| 主な事業内容 |  |
| 担当業務と頻度 |  |
| 業務従事者 | 人（予定） |
| 類似業務の実績・年度・件名・業務概要 |  |
| 協力企業２ | 企業名 |  |
| 所在地 |  |
| 主な事業内容 |  |
| 担当業務と頻度 |  |
| 業務従事者 | 人（予定） |
| 類似業務の実績・年度・件名・業務概要 |  |
| 協力企業３ | 企業名 |  |
| 所在地 |  |
| 主な事業内容 |  |
| 担当業務と頻度 |  |
| 業務従事者 | 人（予定） |
| 類似業務の実績・年度・件名・業務概要 |  |
| 協力企業４ | 企業名 |  |
| 所在地 |  |
| 主な事業内容 |  |
| 担当業務と頻度 |  |
| 業務従事者 | 人（予定） |
| 類似業務の実績・年度・件名・業務概要 |  |

注１ 協力企業（団体等も含む）については４社まで記載することができます。

注２ 担当業務と頻度は、「巡回管理（通年）」「バラ剪定（年２回）」等と記載してください。 注３ 類似業務の実績は、庭園育成業務や公園維持管理業務について、平成 25 年度以降の代

表的な実績を１つ記載してください（請負業務（官民は問いません）、指定管理等）。注４ 本様式に記載した協力企業の類似業務実績については、契約書等の写し等業務実績を証明

するものを添付すること（実名が出せない部分は黒塗り可）。

（要領６）

# 配置予定現場責任者・担当技術者の概要

|  |
| --- |
| 本業務で配置予定の現場責任者及び従事予定の担当技術者について記載してください。本委託完了まで業務に従事できる現場責任者・担当技術者を記載してください。原則として、本様式に記載した現場責任者・担当技術者の変更はできません。 |
| 役割（該当するものにチェック）□現場責任者□担当技術者 | 氏名 | 生年月日 |
| 所属・役職 |
| 担当する業務の内容 |
| 所有資格（資格の種類、部門、取得年月日） |
| 類似業務の経験年数年 |
| 類似業務の実績（平成 年 月 日現在） |
| 業務件名 | 履行期間 | 業務中の役割 | 業務概要 | 業務の技術的特徴 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| その他（庭園育成に関する得意分野やこれまで身に付けた技術等） |

注１ 現場責任者１名及び担当技術者１名について必ず記載すること。担当技術者は３名まで記載することができる。人数に応じ、本様式を複写して記載すること。

注２ 担当技術者は、ガーデナー、バラ等の育成専門家、庭園育成指導者など、本業務を実施するために必要な技術を有する者で、社内・社外を問わない。また、常駐を義務付けるものではない。

注３ 類似業務の実績を証明する書類等を任意で添付することができる。

（要領７）

# 工程計画と作業計画

本業務の工程や、観光公園としての現場条件などふまえた上で、工程計画における留意点や工夫、作業計画における安全対策や利用者への配慮、繁忙期や時間等に配慮した動員体制の工夫について提案してください。

枠の大きさは変えずにＡ４用紙１枚でお答えください。

（要領 10）

# 庭園の魅力を高めるための取組

美しく育成管理したバラ園の魅力を広く市民や来園者に浸透させたり発信することを通じて、ガーデンシティ横浜の推進へつなげます。例えば、ガーデンネックレス期間中やバラの見頃に合わせてガイドツアーや講習会を実施するなど、バラ園を活用する効果的な取組を提案してください。

枠の大きさは変えずにＡ４用紙１枚でお答えください。